令和７年度　学校経営の基本構想　　練馬区立下石神井小学校長　永井　美奈子

練馬区みどりの風吹くまちビジョン　ー夢や目標をもち、困難を乗り越える力を備えた子供たちの育成ー（戦略計画４）
１　教育の質の向上　　２　家庭や地域と連携した教育の推進　　３　支援が必要な子供たちへの取組の充実

基本理念：　自　立　・　共　生　・　挑　戦（自分で　みんなで　さらに挑戦）

【一人一人が輝き】
一人一人が自分のよさや可能性を認識し、自分らしく、自信をもって生きる姿

子　供　　保護者　　教職員　　地　域

心を温める言葉の力

目指す学校像
一人一人が輝き　響き合う学校

褒めて　認めて　育てる

【響き合う】
様々な人とふれあいつながる喜びを感じ、互いを尊重しながら協働して課題を解決する姿

【学校の教育目標】
◎よく考える子　　○心ゆたかな子　　○たくましい子

【具体的方策と主な取組】

【確かな学力】

○基礎・基本の徹底
- 「個別最適な学び」を意識した授業改善
- 多層指導モデル MIM の実施と児童の実態に応じた学習支援体制の構築
- 各学力調査の分析と改善策の提示
- 東京ベーシックドリルの活用と分析
- 補充学習（放課後学習教室、夏季学習教室）の実施
- 家庭学習の習慣化（10 分×学年）

○授業力の向上
- 「主体的・対話的で深い学び」を具現化する授業改善
  →全員が参加し、対話と話合いによる相互作用のある学び、学び合い
  →教師のファシリテーション力
  →一時間、一単元の見通し、振り返り
- 校内研究、研修の充実　OJT の推進
- ICT 機器（タブレット PC）の活用

○読書活動の推進
- 読書の啓発（読書旬間、読書の表彰等）
- 図書館との連携
- ビブリオバトル等の読書活動の工夫

【豊かな心】

○互いに認め合い、自他を尊重する人権教育の推進
- 丁寧な言葉遣い、心を温める言葉
- 友達のよいところ探し
- 感謝を伝え合う関係づくり
- 自己を見つめ考える道徳授業の実践

○組織的な生活指導と教育相談の充実
- 児童アンケートを活用したいじめや不登校の未然防止・早期発見の取組
- SC や心のふれあい相談員と連携した相談しやすい環境づくり
- 個別の配慮と支援の充実
- SOS の出し方の指導
- レジリエンスの醸成（心のもち方）

○他者とつながり協働する力の育成
- 自発的な気持ちのよい挨拶
- 学年集会や異学年交流の充実

○主体的に考え、行動する力の育成
- 児童会活動や係活動、行事等の充実
- スクールワイド PBS の実施

○安心して発言や挑戦ができる風土
- 失敗を笑わず、支え合える学級風土

【健やかな体】

○体力の向上
- 体育の授業改善
- コオディネーショントレーニング
- なわとび旬間、マラソン旬間
- 外遊びの励行
- 新体力テストの実施、分析、改善

○食育・健康教育の充実
- 校医、養護教諭、学校薬剤師、栄養士と連携した指導
- 給食を中心にした食育の推進
- 感染症の予防と対策

○基本的生活習慣の定着
- 家庭との連携

○学校 2020 レガシーの構築に向けた取組の推進
- 専門家やパラアスリートを招聘した授業

○安全教育の推進
- 避難訓練、セーフティ教室の実施
- 薬物乱用防止教室
- 地域安全マップづくり
- 情報モラル教育

◆開かれた学校づくり
○積極的な情報発信（**sigfy の活用による情報共有**、HP 毎日更新、学校便り、学年・学級便り、**タブレットを活用した学級の連絡**、学校公開）　○学校評価の充実（学校評議員会）　○地域の資源や人材を生かした教育活動の推進

◆特別支援教育の組織的な推進
○特支 CO を核に月１回校内委員会、随時ミニケース会議開催　○外部関係機関との連携（医療、子家セン等）
○SC、心のふれあい相談員、SSWR との連携　○ふたばルームの効果的な運用（巡回指導教員、巡回臨床心理士との連携）

◆小中一貫教育、幼保との連携
○一小一中の学区域を生かし、９年間を見通した小中一貫教育の継続　○近隣幼稚園、保育園との交流
○キャリア・パスポートの実施

◆教育公務員としての自覚と行動
○服務の厳正（服務事故ゼロ）　○研修の充実と人材育成　○ワークライフバランスによるメンタルヘルス